

**社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告**  
 （一社）青森林業土木協会

<b>活動内容</b>	ニホンジカ被害対策にボランティアで協力
1 実施年月日	: 平成30年11月9日～平成31年3月中旬
2 実施場所	: 岩手県釜石市 三陸中部森林管理署 赤坂西風山国有林22林班内
3 参加会員数	: 岩手県内会員企業12社 23名
4 活動内容:	<p>近年、ニホンジカの個体数の増加や分布域の拡大が見られ、東北森林管理局では、生活環境や森林生態系など多方面への悪影響が懸念されるとして「ニホンジカによる森林被害の防止対策の強化」を重点事項の一つとしています。</p> <p>三陸中部森林管理署は、約29千haの国有林を管理経営していますが、この中でも釜石市の五葉山周辺は特にシカの個体数が多い箇所として知られており、以前からシカ被害対策が行われています。</p> <p>当協会は、昨年から森林管理署が行うシカ被害対策にボランティアで協力していますが、今年も継続して実施することとしました。</p> <p>当日は、森林管理署で菅原副会長の挨拶の後、菅野敏裕森林管理署長からご挨拶をいただき、次いで福山総括森林整備官からの作業手順等の説明を受けました。</p> <p>その後、五葉山南麓の現地に移動し、3班に分かれて、駆除されたシカの埋設箇所の支障木の伐倒及び当協会会員所有の重機による埋設穴の掘削作業、そこに至る作業道の補修等を行いました。当日は、あいにく朝から雨が降る中での作業となりましたが、予定した作業を無事終了することができました。</p> <p>今後、シカが捕獲されれば埋設作業を行なうこととなりますが、当協会は今後もシカ被害対策に協力していく考えです。</p>

<b>活動写真</b>	<b>【三陸中部森林管理署にて】</b>
-------------	----------------------



挨拶する当協会の菅原副会長



森林管理署菅野署長の御挨拶



作業に参加された皆さん



作業道の補修作業



埋設箇所付近を整理



会員企業の重機による埋設穴の掘削作業



埋設穴付近を整理



最後に転落防止柵と注意票の設置